

# 令和3年度 第2回総合教育会議 説明資料

# 説明内容

- 1 これからの県立高等学校の在り方について  
(答申素案)の概要
- 2 県内・県外、県立・私立への進学状況

# 【1 答申素案】はじめに

## (1)背景

○人口減少、少子高齢化、グローバル化、情報化、技術革新の進展などの急速な社会情勢の変化への対応

## (2)策定趣旨

○概ね10年から15年先を見据えて、新しい時代を切り拓く人づくりのため、県立高校の在り方について、全県的視野で基本的な考え方を示す

## (3)対象期間

○令和4年度から令和13年度までの10年間

## (4)これまでの県立高校改革の主な取組

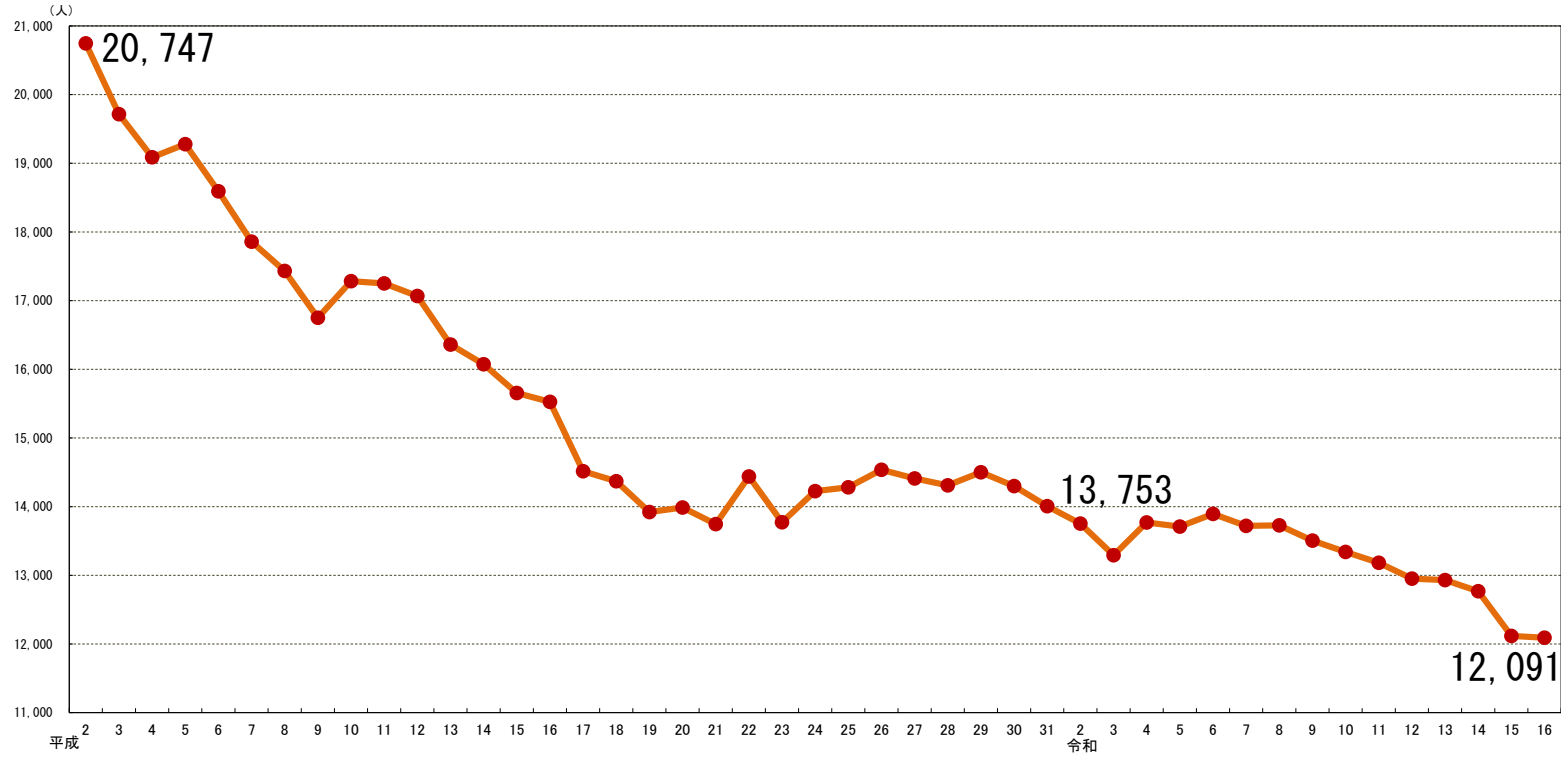
○総合学科の設置(H9～)      ○県立中高一貫校の設置(H15)  
○全県一区制度導入(H18)      ○県立高校再編計画の策定(H24)  
○国際バカロレア設置(R2)      ○湖西地域の県立高校魅力化(R3)

# 【1 答申素案】 県立高校を取り巻く現状と課題

## (1) 生徒数の減少

○県内中学校および義務教育学校の卒業生

H2. 3月卒 20,747人 → R2. 3月卒 13,753人  
(H2から▲7,000人 34%減)  
→ R16. 3月卒(推計) 12,091人  
(H2から▲8,700人 42%減)



※令和3年～令和11年は、令和2年5月1日の学校基本調査による現員  
※令和12年以降は、令和2年4月1日付の県人口推計(統計課)による

# 【1 答申素案】 県立高校を取り巻く現状と課題

## (2) 社会情勢の変化

- ①人口減少と少子高齢化      ②グローバル化の進展
- ③第4次産業革命とSociety5.0
- ④新型コロナウイルス感染症の拡大

## (3) 国の動き

- 「社会に開かれた教育課程」の重視、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- 中央教育審議会の答申(R3.1)  
普通科改革など学科の在り方や地域社会や高等教育機関等との協働による教育の在り方 など

## (4) 高等学校における特別な教育的支援が必要な生徒の増加

- 中学校の特別支援学級から高校へ進学する生徒  
H20 13%      →      H30 54%
- 高校で特別な教育的支援が必要な生徒の割合  
H22 2%        →      R1 5%

# 【1 答申素案】 基本的な考え方

## ◆本県教育の教育理念

○未来を拓く心豊かでたくましいひとづくり

## ◆育成すべき生徒像

○生きる力(自立する力、伝える力、協働する力、創造する力等)がある

## ◆高等学校の役割

○生きる力を育む場

○好奇心や探究心をさらに発展させる場

○「答えを見つける」から「課題を見つけて解決に向けて考え行動する」  
教育の場へ

## ◆魅力化の視点

○多様性のある社会、人口減少社会への対応を、小・中・高・大・社会の  
連続性の中で捉え、ICTも活用し、持続可能な形で実施する

○森・川・里・湖が水系でつながり、近江の心が根付いた「滋賀」ならでは  
の学び、それぞれの県立高校でこそその学びを地域とともに推進する

# 【1 答申素案】 目指す姿

- ①生徒が自ら主体的に学び「生きる力」をつけることができる
- ②生徒が世界につながり活躍するための力をつけることができる
- ③生徒同士が切磋琢磨し成長できる
- ④場所や時間を選ばない学びができる
- ⑤生徒が社会から学び自らの進路を考えることができる
- ⑥障害のある者とない者が互いに学び合い互いを尊重できる
- ⑦生徒が自らに合った学びを選択できる
- ⑧教職員が生徒一人ひとりに愛情をもって向き合いサポートできている

# 【1 答申素案】 滋賀の県立高校づくりのコンセプト

多様な生徒一人ひとりが、「滋賀」という地域から学び、社会の一員としての自立を目指す学校づくりを進める

**1 「滋賀」に学ぶ**

滋賀の自然、歴史、文化、人、産業等を教育資源とした学びの充実

- ◎知識・技能を活用し課題を解決する確かな学力の育成
- ◎自立した社会人を育てるキャリア教育の充実
- ◎生徒の学ぶ意欲を育むための多様な学習ニーズへの対応

**1 と 2 を支える環境整備**

- ◎多様な学びの提供や人と人のつながりの創出等、生徒数減少への対応
- ◎多様な学びを実現するICTを活用した教育の提供
- ◎生徒の学びを支援し、自ら学び続ける教職員の育成
- ◎持続可能な推進体制の構築

**2 「滋賀」で学ぶ**

魅力と活力ある取組を明確にし、見える化する学校づくり

◎普通科の特色化（全県一区制度継続）（普通科系専門学科を含む）

◎職業系専門学科等の特色化・高度化

◎定時制/通信制の役割への対応

オンラインワンの学校づくり ↓ 魅力発信



# 【1 答申素案】 取組の方向性

確かな学力を育む

定時制／通信制の役割への対応

キャリア教育の充実

生徒数減少への対応

多様な学習ニーズへの対応

ICT活用

普通科の特色化

生徒の学びを支援し、自ら学び続ける教職員の育成

職業系専門学科・総合学科の特色化・高度化

持続可能な推進体制の構築

その他

○モデル校等による取組内容の実践・研究 ○高等専門学校設置に関する知事部局との連携

# 【1 答申素案】 将来を見据えた整理

## 1. 県立高等学校と私学との関係について

- ◆滋賀の高校教育について公私が建設的に議論する定期的な協議の場が必要

## 2. 県立高等学校の学校規模について

- ◆規模の大小にはそれぞれメリット・デメリットがあり、それぞれに特徴がある
- ◆地域の実情に応じた様々な規模の高校において、生徒の力を伸ばす教育が必要

## 3. 将来に向けた議論の必要性について

- ◆高校は地域活性化等の多面的な機能をもつ → 市町等の関係者との議論が必要
- ◆小規模校の方策として少人数分割授業や部活動等の学校間連携の検討が必要

## 4. 入学者選抜の在り方について

- ◆時代の変化とともにより良い選抜方法の課題整理と検討が必要

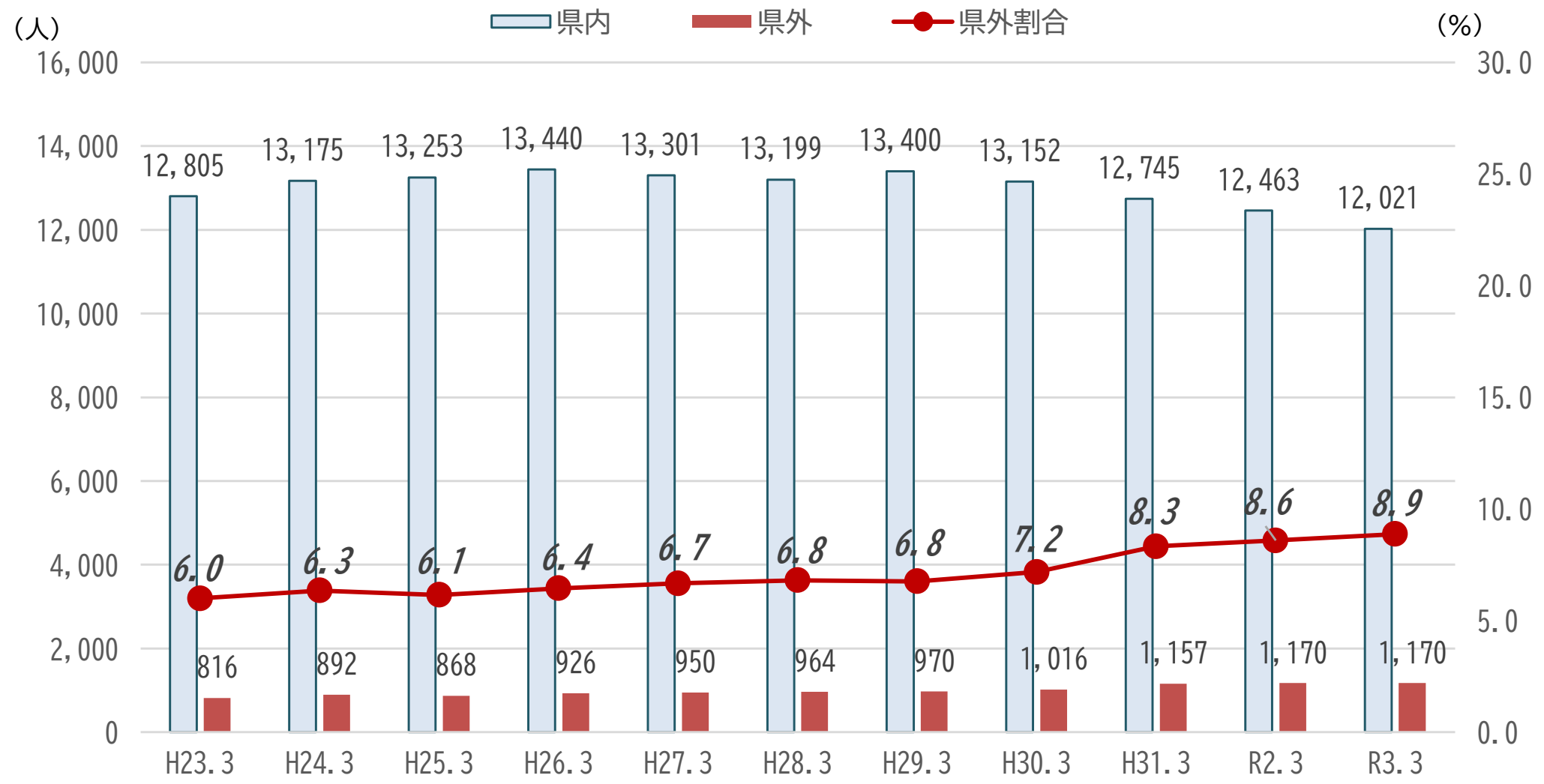
# 【2 県内・県外、県立・私立への進学状況】

## ●課程・校種別の進学状況

卒業年月		H29.3		H30.3		H31.3		R2.3		R3.3	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
進学者総数		14,370	100.0	14,168	100.0	13,902	100.0	13,633	100.0	13,191	100.0
全日制高校		13,562	94.4	13,384	94.5	13,019	93.6	12,779	93.7	12,323	93.4
県内	県立	10,361	72.1	10,135	71.5	9,877	71.0	9,486	69.6	9,075	68.8
	私立	2,441	17.0	2,447	17.3	2,264	16.3	2,416	17.7	2,417	18.3
県外	国公立	56	0.4	58	0.4	70	0.5	65	0.5	65	0.5
	私立	704	4.9	744	5.3	808	5.8	812	6.0	766	5.8
定時制高校		300	2.1	303	2.1	296	2.1	265	1.9	215	1.6
通信制高校		281	2.0	278	2.0	378	2.7	377	2.8	396	3.0
	県内	133	0.9	133	0.9	164	1.2	148	1.1	137	1.0
	県外	148	1.0	145	1.0	214	1.5	229	1.7	259	2.0
高等専門学校		58	0.4	66	0.5	59	0.4	61	0.4	74	0.6
特別支援学校		169	1.2	137	1.0	150	1.1	151	1.1	183	1.4
再掲	県内	13,400	93.2	13,152	92.8	12,745	91.7	12,463	91.4	12,021	91.1
	県外	970	6.8	1,016	7.2	1,157	8.3	1,170	8.6	1,170	8.9

# 【2 県内・県外、県立・私立への進学状況】

## ● 県内・県外の高校等への進学状況



# 【2 県内・県外、県立・私立への進学状況】

## ●県外の高専等への進学状況

### <私立全日制高校>

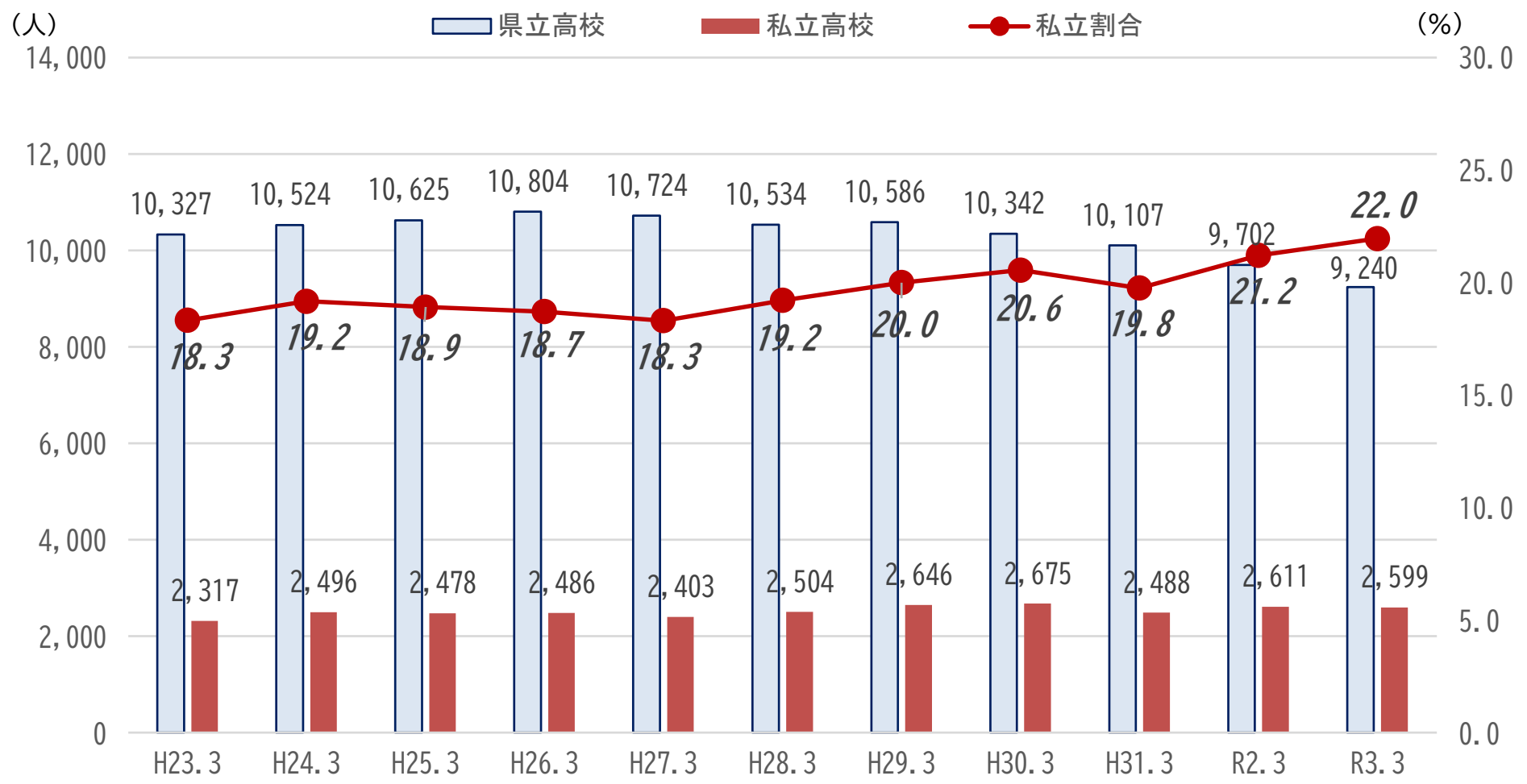
H31.3			R2.3			R3.3		
府県	人	%	府県	人	%	府県	人	%
京都	640	79.2	京都	639	78.7	京都	617	80.6
大阪	30	3.7	大阪	24	3.0	大阪	26	3.4
奈良	21	2.6	岐阜	21	2.6	福井	15	2.0
その他	117	14.5	その他	128	15.8	その他	108	14.1
計	808	100.0	計	812	100.0	計	766	100.0

### <高等専門学校>

H31.3			R2.3			R3.3		
校名	人	%	校名	人	%	校名	人	%
舞鶴工業	30	50.8	舞鶴工業	29	47.5	舞鶴工業	26	35.1
福井工業	10	16.9	福井工業	10	16.4	福井工業	15	20.3
奈良工業	5	8.5	奈良工業	6	9.8	鈴鹿工業	7	9.5
その他	14	23.7	その他	16	26.2	その他	26	35.1
計	59	100.0	計	61	100.0	計	74	100.0

# 【2 県内・県外、県立・私立への進学状況】

## ● 県内の県立高校・私立高校への進学状況



↑  
公立高校授業料無償制  
高等学校等就学支援金制度 (私立)

↑  
私立高校授業料実質無償化  
(就学支援金制度の拡充)